

表4 富山県の絶滅のおそれのある野生生物(淡水魚類) 2002年

富山県カテゴリー	和名	環境省カテゴリー (2007)
絶滅種	ホトケドジョウ	絶滅危惧 I B 類
絶滅危惧種	イタセンバラ	絶滅危惧 I A 類
	ナマズ	
	ジュズカケハゼ	絶滅のおそれのある地域個体群
危急種	ヤリタナゴ	準絶滅危惧種
	(ミナミ) アカヒレタビラ	絶滅危惧 I B 類
	アカザ	絶滅危惧 II 類
	メダカ	絶滅危惧 II 類
	降海型イトヨ	絶滅のおそれのある地域個体群
	トミヨ	絶滅のおそれのある地域個体群
	シンジコハゼ	絶滅危惧 II 類
	アユカケ (カマキリ)	絶滅危惧 II 類
希少種	サクラマス	準絶滅危惧
	スナヤツメ	絶滅危惧 II 類
	ドジョウ	
	シロウオ	絶滅危惧 II 類
	カンキョウカジカ	絶滅のおそれのある地域個体群
	カジカ (大卵型)	絶滅危惧 II 類
情報不足	カジカ (中卵型)	絶滅危惧 I B 類
	カワヤツメ	絶滅危惧 II 類
	ウナギ	情報不足
	マルタウグイ	絶滅のおそれのある地域個体群
	アジメドジョウ	絶滅危惧 II 類
	カワヨシノボリ	
	ゴクラクハゼ	
地域個体群	ピリンゴ	
	ニッコウイワナ	

渋江川の両生・爬虫類

福田 保¹⁾・南部久男²⁾

¹⁾富山南高等学校 〒939-8191 富山市布市98

²⁾富山市科学博物館 〒939-8084 富山市西中野町1-8-31

Amphibians and reptiles from Shibuegawa River, Oyabe-shi, Toyama Prefecture, central Japan

Tamotsu Fukuda¹⁾ and Hisao Nambu²⁾

¹⁾Toyama-minami Senior High School, 98 Nunoichi, Toyama-shi, Toyama 939-8084, Japan

²⁾Toyama Science Museum, 1-8-31 Nishinakano-machi, Toyama-shi, Toyama 939-8084, Japan

はじめに

富山県生物学会で行った渋江川総合調査の一環として、両生類、爬虫類調査を行ったので報告する。

調査地点および調査方法

渋江川は富山県西部を流れる小矢部川の左岸側の支流である。南砺市小又の山地(標高約400m)を源に持ち、小矢部市白谷の集落あたりまで山間部を流れるが、これより下流は徐々に開け水田が広がり、小矢部市綾子周辺で小矢部川と合流する。渋江川は、左岸側、右岸側の低山から流れる小さな支流を合流する。山地には溜め池が多い。

調査は2010年3月~10月に実施した。調査は渋江川本流周辺の水田、右岸側の山間部の林道周辺、山間部の谷川で行った。種の確認は、個体や卵塊の目撃、カエル類は鳴き声を参考にした。また、魚類調査時に確認されたデータも加えた。

結果及び考察

両生類

確認された両生類は、ヒダサンショウウオ、クロサンショウウオ、ホクリクサンショウウオ、イモリ、ニホンアマガエル、トノサマガエル、ツチウガエル、ヤマアカガエル、ニホンアカガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエルの11種である(目録表1, 2)。これらの両生類は富山県の低山の代表的な種である。

山地の谷間の水田ではトノサマガエルやシュレーゲルアオガエルが確認された。渋江川の右岸側の山地の林道沿いの溜め池や周辺で、ウシガエル、ツチガエル、トノサマガエルが確認された。水溜まりでは、クロサンショウウオの卵塊が見られた。イモリはハス田で確認された。ホクリクサンショウウオは放棄田や休耕田等の湿地等8カ所で確認された。モリアオガエルは水田2カ所で卵塊が確認された。1カ所の谷川では、ヒダサンショウウオの幼生を確認した。

渋江川の下流側の平地では、本流でウシガエルが確認され、周辺の水田ではトノサマガエルが確認された。なお、6月19日小矢部市道林寺竹倉橋周辺の水田でトノサマガエル10個体を確認したが、そのうち1個体は背中線がなく、トノサマガエル高田型と考えられる(図1)。



図1 トノサマガエル高田型と考えられる個体

今回の調査地の渋江川流域の山地には、富山県の低山に生息する代表的な両生類が確認された。過去に行った角川、余川川、栃津川と比較すると確認された種類はほぼ同じであるが(福田・南部, 2008; 南部・福田, 2009, 2010)、他地域では確認されていないホクリクサンショウウオが特筆される。本種は、能登半島を中心とした石川県と富山県の丘陵地帯にしか分布せず、絶滅危惧IB類に指定されている(松井, 2000)。富山県では、県中央部(神通川と庄川間の丘陵)、小矢部川以東の県西南部と県西北部の低山に生息する(森ら 2010; Nambu 1986; 南部 1994, 1997; 南部・西岡 2003; 南部・福田 1994; 南部ら 2005, 2006)。県西部での生息地は、今回の調査地域が中心である。確認された場所は放棄田や休耕地が多く、1カ所の確認卵嚢数は5対以内が多いため、本種の生息数は少ないと考えられ、保全が必要である。今回の調査で、アズマヒキガエル、カジガガエル、タゴガエルは確認できなかったが、生息している可能性がある。

爬虫類

今回の調査で、ニホンイシガメ、カナヘビ、シマヘビ、ヒバカリ、ヤマカガシの5種の爬虫類が確認された(表1)。

ニホンイシガメは渋江川の上流で確認された。カナヘビは林道沿いの草むらで、シマヘビは横溝の残る垂成体が家屋で確認された。今回の調査で確認された爬虫類は、いずれも低山の代表的な種であり、クサガメ、アオダイショウ、マムシは確認されなかったが、生息していると思われる。

ニホンイシガメは渋江川の上流2カ所で確認され、その内上流側の1カ所では、9月20日に、隣接した3カ所の岩盤や岩の上で、甲長10~20cm(目視による)の計6個体が確認された。本種は県内での報告は少なく、数カ所で記録され過去に、渋江川からも報告されている(富山市科学文化センター, 2001)。本種の確実な生息地は確認されていないが、今回の調査で、大きさの異なる成体や未成熟と思われる小さな個体が複数確認されたことから、渋江川上流は本種の生息地と考えられる。

両生・爬虫類目録

両生綱 Amphibia

有尾目 Caudata

サンショウウオ科 Hynobiidae

ヒダサンショウウオ *Hynobius kimurae*

クロサンショウウオ *Hynobius nigrescens*

ホクリクサンショウウオ *Hynobius takedai*

無尾目 Anura

アマガエル科 Hylidae

ニホンアマガエル *Hyla japonica*

アカガエル科 Ranidae

ニホンアカガエル *Rana japonica*

ヤマアカガエル *Rana ornativentris*

トノサマガエル *Rana nigromaculate*

ツチガエル *Rana rugosa*

ウシガエル *Rana catesbeiana*

アオガエル科 Rhacophoridae

シュレーゲルアオガエル *Rhacophorus schlegelii*

モリアオガエル *Rhacophorus arboreus*

爬虫綱 Reptilia

カメ目 Testudines

イシガメ科 Geoemydidae

ニホンイシガメ *Mauremys japonica*

有鱗目 Squamata

カナヘビ科 Lacertidae

ニホンカナヘビ *Takydromus tachydromoides*

ナミヘビ科 COLBRIDAE

シマヘビ *Elaphe quadrivirgata*

ヒバカリ *Amphisma vibakari*

ヤマカガシ *Rhabdophis tigrinus*

謝辞

調査にご協力いただきました荒木克昌氏、データを提供していただきました稲村修、不破光大、伊串祐紀の各氏に厚くお礼申し上げます。

引用文献

福田保・南部久男. 2008. 角川の両生・爬虫類. 富山の生物: 47:33-35.

環境庁. 1997. 都道府県別メッシュマップ16 富

山県, 環境庁, pp.63. 東京.

松井政文. 2000. ホクリクサンショウウオ. 改訂・日本の絶滅の恐れのある野生生物—レッドデータブック—(両生類爬虫類). pp.74-75. 環境庁編.

森大輔・南部久男・福田保・後藤優介・加藤智樹・荒木克昌. 2010. 富山県における両生類の記録(2010) 富山の生物, 49: 63-66.

Nambu H. 1986. On *Hynobius takedai* (Urodela, Hynobiidae) from lowland of Toyama Prefecture, Central Japan. Bull. Toyama Sci. Mus. 9: 73-85.

南部久男. 1994. 富山市におけるホクリクサンショウウオの産卵状況、卵数及び卵嚢の形態. 富山市科学文化センター研究報告, 17: 105-115.

南部久男. 1997. 富山県小矢部市におけるホクリクサンショウウオの記録. 富山市科学文化センター研究報告, 20: 109-110.

南部久男・福田保. 2009. 余川川の両生・爬虫類. 富山の生物, 48: 49-50.

南部久男・福田保. 1994. 呉羽丘陵の両生類・爬虫類. pp.201-210. 富山市呉羽丘陵自然環境調査報告. 富山市科学文化センター.

南部久男・福田保. 2010. 栃津川の両生・爬虫類. 富山の生物, 49: 33-35.

南部久男・福田保・荒木克昌. 2005. 富山県中央部(富山市南西部・婦中町西部・山田村)の両生類・爬虫類. pp.55-62. 里山(富山県中央部)の自然環境調査報告書I 環境・動物・植物編. 富山市科学文化センター.

南部久男・福田保・荒木克昌. 2006. 富山県中央部の里山の両生類に関するメモ. pp.141-172.

里山(富山県中央部)の自然環境調査報告書II. 富山市科学文化センター.

南部久男・西岡満. 2003. 富山県高岡市におけるホクリクサンショウウオの新産地. 富山市科学文化センター研究報告, 26: 143-144.

富山市科学文化センター. 2001. 両生類・爬虫類. 富山市科学博物館収蔵目録第14号. pp.105.

表1 確認された両生類、爬虫類のデータ

両生類

和名	確認年月日	時間	確認場所 (市町村)	確認場所 (地名)	確認場所 (詳細)	3次 メッシュ ページNo.	3次 メッシュ	3次 メッシュ 分割No.	標高 (m)	確認物	環境等	調査者
アカガエル科	2010年3月20日		小矢部市	小森谷		30	5436-7637		110	卵塊2コ		福田・荒木・南部
アカガエル科	2010年3月20日		小矢部市	小森谷		30	5436-7637		100	卵塊約20コ		福田・荒木・南部
アカハライモリ	2010年3月20日		小矢部市	小森谷		30	5436-7637		110	生体1		福田・荒木・南部
クロサンショウウオ	2010年3月20日		小矢部市	小森谷		30	5436-7637		110	卵塊6コ		福田・荒木・南部
ツチガエル	2010年3月20日		小矢部市	小森谷		30	5436-7637		110	1		福田・荒木・南部
ニホンアカガエル	2010年3月20日		小矢部市	小森谷		30	5436-7647		90	2		福田・荒木・南部
ホクリクサンショウウオ	2010年3月20日		小矢部市			30			80	卵囊10対, オス1	放棄田溝	福田・荒木・南部
ホクリクサンショウウオ	2010年3月20日		小矢部市			30			120	卵囊2対	湿地	福田・荒木・南部
ホクリクサンショウウオ	2010年3月20日		小矢部市			30			110	卵囊5対, オス1	耕作地溝	福田・荒木・南部
ホクリクサンショウウオ	2010年3月20日		小矢部市			30			110	卵囊1対	耕作地溝	福田・荒木・南部
ホクリクサンショウウオ	2010年3月20日		小矢部市			30			100	卵囊2対, オス1	休耕地	福田・荒木・南部
ホクリクサンショウウオ	2010年3月20日		小矢部市			30			90	オス1	放棄田湿地	福田・荒木・南部
ホクリクサンショウウオ	2010年3月20日		小矢部市			30			60	卵囊2対	放棄田溝	福田・荒木・南部
ヤマアカガエル	2010年3月20日		小矢部市	小森谷		30	5436-7637		110	2		福田・荒木・南部
ヤマアカガエル	2010年3月20日		小矢部市	小森谷		30	5436-7637		100	1		福田・荒木・南部
アカガエル科	2010年3月26日		小矢部市	埴生		30	5436-7697		110	卵塊2コ		福田・南部
アカガエル科	2010年3月26日		小矢部市	石坂		30	5436-7687		130	卵塊45コ	水田1枚	福田・南部
アカハライモリ	2010年3月26日		小矢部市	石坂		30	5436-7687		130	1		福田・南部
クロサンショウウオ	2010年3月26日		南砺市			39	5436-6697		150	卵塊約100コ	脇の水溜まり	福田・南部
ホクリクサンショウウオ	2010年3月26日		南砺市			39			150	卵囊4対	放棄田の水溜まり	福田・南部
シュレーゲルアオガエル	2010年5月18日		南砺市	人母		30	5436-7634		70	鳴き声2~3		南部
シュレーゲルアオガエル	2010年5月18日		南砺市	鳥越		30	5436-7614		120	鳴き声1		南部
ウシガエル	2010年6月19日	9時45分	小矢部市	矢水町	綾子大橋	30	5436-7699	D	25	成体2, 幼体5, 幼生10	川	福田
トノサマガエル	2010年6月19日	9時45分	小矢部市	矢水町	綾子大橋	30	5436-7699	D	25	成体4	田	福田
ニホンアカガエル	2010年6月19日	9時45分	小矢部市	矢水町	綾子大橋	30	5436-7699	D	25	幼体5, 幼生20	田	福田

トノサマガエル	2010年6月19日	11時00分	小矢部市	道林寺	竹倉橋	30	5436-7679	C	30	成体10	田	福田
ニホンアカガエル	2010年6月19日	11時00分	小矢部市	道林寺	竹倉橋	30	5436-7679	C	30	幼体5, 幼生3	田	福田
トノサマガエル	2010年6月19日	12時15分	小矢部市	棚田	棚田橋	30	5436-7667	D	40	成体20	田	福田
ニホンアカガエル	2010年6月19日	12時15分	小矢部市	棚田	棚田橋	30	5436-7667	D	40	成体3, 幼生1	田	福田
ニホンアカガエル	2010年6月19日	15時00分	南砺市	湯谷	西平橋	30	5436-6695	C	110	幼体7	田	福田
モリアオガエル	2010年6月19日	15時00分	南砺市	湯谷	西平橋	39	5436-6695	C	110	卵塊1, 鳴き声1	用水	福田
ニホンアカガエル	2010年6月19日	14時00分	南砺市	人母	人母橋	30	5436-7625	A	70	成体15, 幼生4	田	福田
モリアオガエル	2010年6月19日	14時00分	南砺市	人母	人母橋	30	5436-7625	A	70	卵塊2, 鳴き声1	田	福田
ヒダサンショウウオ	2010年6月25日		南砺市	高窪		30	5436-7614		80	幼生1		南部
ヤマアカガエル	2010年6月25日		南砺市	高窪		30	5436-7614		80	1		南部
トノサマガエル	2010年8月26日	14時30分	南砺市	高窪		30	5436-7613	D	80	成体1	沢	福田・南部
ヒダサンショウウオ	2010年8月26日	14時30分	南砺市	高窪		30	5436-7613	D	80	幼生2	沢	福田・南部
ヤマアカガエル	2010年8月26日	14時30分	南砺市	高窪		30	5436-7613	D	80	成体1	沢	福田・南部
ウシガエル	2010年9月11日		小矢部市	臼谷		30	5436-7636		90	成体2, 鳴き声1, 幼生多数	池	福田・南部
ツチガエル	2010年9月11日		小矢部市	臼谷		30	5436-7636		90	幼体約20	池	福田・南部
トノサマガエル	2010年9月11日		小矢部市	臼谷		30	5436-7636		90	亜成体約30	池	福田・南部
トノサマガエル	2010年9月11日		小矢部市	臼谷		30	5436-7627		140	2		福田・南部
ニホンアカガエル	2010年9月11日		小矢部市	臼谷		30	5436-7627		140	1		福田・南部
ウシガエル	2010年9月20日		小矢部市	平桜	大溜池等	30	5436-7647	D	100	成体5, 幼生多数	池	福田・南部
ツチガエル	2010年9月20日		小矢部市	平桜	大溜池等	30	5436-7647	D	100	成体1, 鳴き声3	池周辺	福田・南部
トノサマガエル	2010年9月20日		小矢部市	平桜	大溜池等	30	5436-7647	D	100	成体40	池周辺	福田・南部
ニホンアカガエル	2010年9月20日		小矢部市	平桜	大溜池等	30	5436-7647	D	100	鳴き声	池周辺	福田・南部
トノサマガエル	2010年9月20日		南砺市	蔵原	蔵原谷川	30	5436-7607	C	110	成体4	田	福田・南部
アカハライモリ	2010年9月20日		南砺市	人母	沢	30	5436-7634	C	80	成体1	ハス田	福田・南部
トノサマガエル	2010年9月20日		南砺市	人母	沢	30	5436-7634	C	80	成体2	ハス田	福田・南部
トノサマガエル	2010年9月20日		南砺市	高窪	洪江川	30	5436-7614	A	80	成体5	田	福田・南部
ニホンアカガエル	2010年9月20日		南砺市	高窪	洪江川	30	5436-7614	A	80	成体2	田	福田・南部
トノサマガエル	2010年9月27日		南砺市	高窪		30	5436-7614		80	5		南部
ニホンアカガエル	2010年9月27日		南砺市	高窪		30	5436-7614		90	2		南部

和名	確認年月日	時間	確認場所 (市町村)	確認場所 (地名)	確認場所 (詳細)	3次 メッシュ ページNo.	3次 メッシュ No.	3次 メッシュ 分別No.	標高 (m)	確認物	環境等	調査者
シマヘビ	2010年5月18日		小矢部市	白谷		30	5436-7636		90	1		南部
ニホンカナヘビ	2010年6月19日	11時00分	小矢部市	道林寺	竹倉橋	30	5436-7679	C	30	成体1	川の土手	福田
ニホンカナヘビ	2010年6月19日	15時00分	南砺市	湯谷	西平橋	30	5436-6695	C	110	成体1	川の土手	福田
ニホンカナヘビ	2010年9月11日		小矢部市	松永		30	5436-7687		100	幼体1		福田・南部
ニホンイシガメ	2010年9月20日		南砺市	高窪	洪江川	30	5436-7614	A	70	3カ所で6個体 (甲長10cm・2個体、 15cm・1個体、20cm・ 3個体)	川	福田・南部
ニホンカナヘビ	2010年9月20日		小矢部市	平桜	大淵池等	30	5436-7647	D	100	幼体1	池周辺	福田・南部
ニホンカナヘビ	2010年9月20日		南砺市	蔵原	蔵原谷川	30	5436-7607	C	110	成体1	田	福田・南部
ヒバカリ	2010年9月20日		南砺市	湯谷	西平橋	39	5436-6695	C	110	成体5	川の両岸	稲村修・不破光大・ 伊串祐紀
ニホンイシガメ	2010年9月27日		南砺市	高窪		30	5436-7614		80	15cm1, 20cm2	川	南部
ニホンカナヘビ	2010年9月27日		南砺市	高窪		30	5436-7614		80	2		南部
ヤマカガシ	2010年9月27日		南砺市	鳥越		30	5436-7614	1	120	1	道路	南部
ニホンイシガメ	2010年10月1日		南砺市	高窪		30	5436-7614		80	20cm3, 15cm1	川	南部
ニホンカナヘビ	2010年10月1日		南砺市	高窪		30	5436-7614		80	幼体1		南部
ニホンイシガメ	2010年10月1日		南砺市	人母		30	5436-7635		70	20cm1, 15cm1	川	南部

洪江川流域におけるツキノワグマの採食痕跡

後藤優介¹⁾・南部久男²⁾

¹⁾立山カルデラ砂防博物館 〒930-1405 中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂68
²⁾富山市科学博物館 〒939-8084 富山市西中野町一丁目8-31

Note of Japanese black bear (*Ursus thibetanus japonicus*) feeding sign in Shibuegawa River, Oyabe-shi and Nanto-shi, Toyama Prefecture, central Japan, 2010

Yusuke Goto¹⁾ and Hisao Nambu²⁾

¹⁾Tateyama Caldera Sabo Museum, 68 Bunazaka, Ashikuraji, Tateyama-machi, Toyama 930-1405, Japan

²⁾Toyama Science Museum, 1-8-31 Nishinakano-machi, Toyama-shi, Toyama 939-8084, Japan

はじめに

洪江川流域総合調査の一環として、ツキノワグマの採食痕跡調査を行ったので報告する。

調査地および調査方法

洪江川は、金沢市との県境で南砺市北西部の小又周辺の山地（標高約530m）を源に持つ河川である。途中いくつかの支流を合流し、人母の集落あたりまで山間部を流れるが、末友より下流は平地の水田地帯を流れ、小矢部市泉町周辺で小矢部川と合流して富山湾へと注ぐ。山間部には点々と集落が存在し、集落や川沿いに水田や畑が小面積に発達している。洪江川流域において、クマの採食物に関わる以下の4つの調査を行った。

① カキノキ痕跡調査

末友集落より上流から、国道304号線と交わる小又までを調査範囲として主に集落周辺からカキノキを数本抽出した（図1、地点A～F）。対象木はGPSを用いて位置を測定した後、胸高直径、樹高、クマの爪痕の有無および新旧を記録した。調査は2回に分けて行い、1回目の調査は2010年5月18日に実施した。カキノキの幹に付く爪痕はクマが樹上で果実を採食する秋（10～11月ごろ）に形成されるが、時間が経つにつれて黒味を帯び、一度ついた爪痕は長く樹皮に残る特徴を持ってい

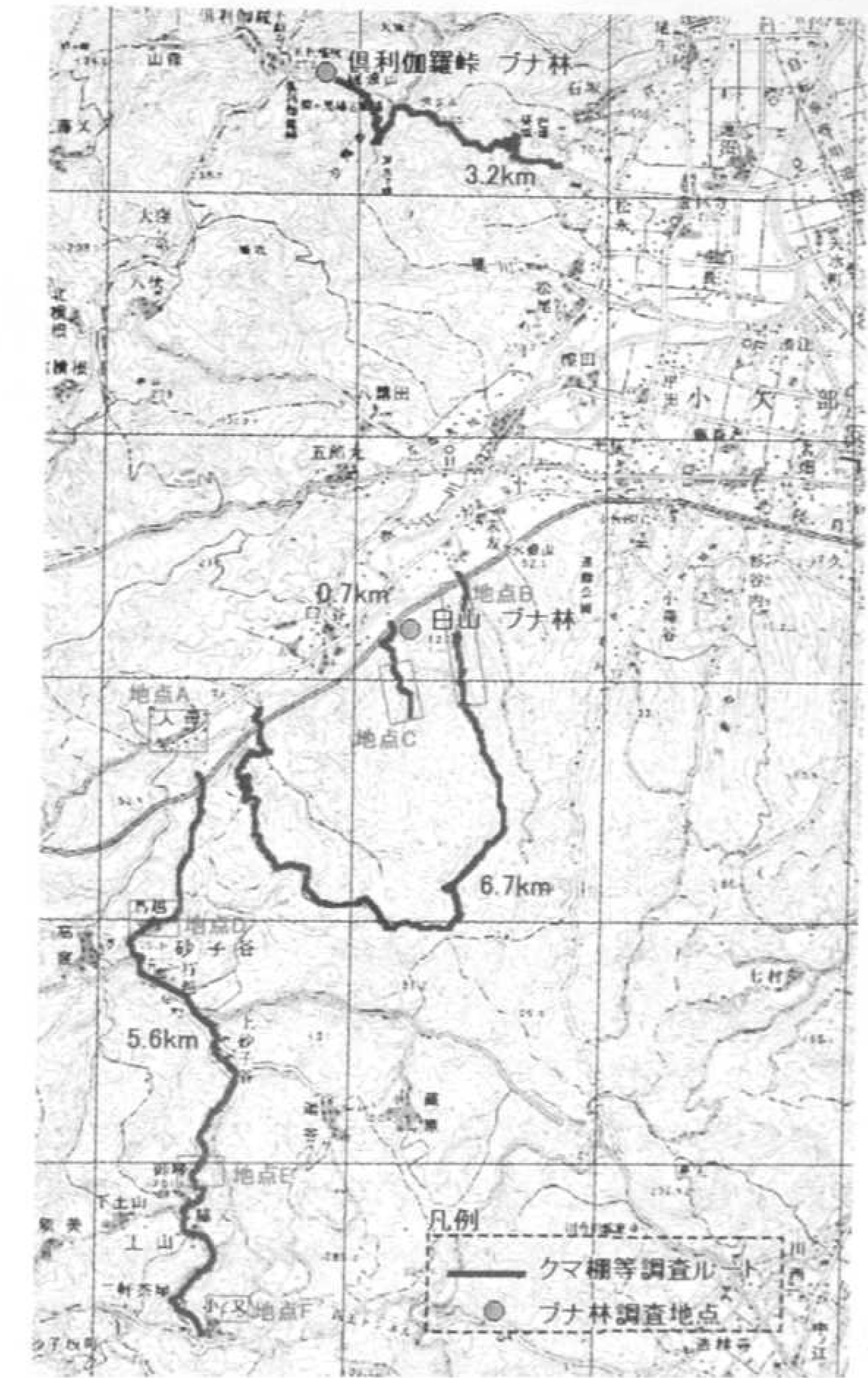


図1 カキノキ痕跡およびクマ柵等調査地点
メッシュは2km×2km (1/5万地形図「城端」を使用)